

北方四島交流等事業 理解促進セミナー開催結果（札幌市）

1 目的 【開催テーマ：北方領土問題 それぞれの世代にできること】

北方四島交流等事業の理解促進を図る一環として、広く一般の方を対象に北方四島交流事業に対する関心と理解を深めていただくために、従前から交流へ参加・協力を頂いてきた北海道大学との連携により、専門家や関係者による講話とパネルディスカッションを行った。

2 開催結果

	事 項
開催場所	札幌エルプラザ 4階 大研修室（札幌市北区北8条西3丁目28）
開催日時	令和7年12月6日（土）13:30～15:40
内 容	第一部：講話 ・昨今の日露関係を見て考えること （北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター教授 岩下 明裕 氏） ・通訳者からみた四島交流（ロシア語通訳者 大島 剛 氏） ・元島民3世として伝えたいこと（国後島3世・ViFight代表 久保 歩夢 氏） ・北方領土最前線の街、根室でイマ起きていること （歯舞群島志発島3世・女子プロレスラー 七星 氏） 第二部：パネルディスカッション コーディネーター：岩下教授 パネリスト：大島氏、久保氏、七星氏 その他：根室国後間海底電信線の展示
後 援	北海道
協 力	北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター
参加者数	40名



（左から岩下教授、大島氏、久保氏、七星氏）



（根室国後間海底電信線の展示）

3 総括・所感

参加者からは「四島交流の経緯が良く理解できた」「動画で関心を深めることは大切だと感じた」「非常に面白かったので、来年もまた来ようと思う」等の声が寄せられた。

主催者としては、当初の目的どおり、参加者の方々に四島交流事業の目的や果たしてきた役割について理解を深めていただけたものと考えている。